

拝啓 今年も早や6月下旬となりました。お変わりございませんか。いつもエンカウンターをお読み頂きありがとうございます。梅雨の頃となり、近所の公園ではねむの木の花が咲いておりましたが、もう終わり頃です。仲町台のせせらぎ公園の池に睡蓮が咲いており、毎月の散歩の友人と見に行きました。

今月は、石館守三先生の文章の9回目です。同志会OBの村上劉治さんが編纂された資料「石館守三先生金曜会語録」からの引き続きの引用です。

石館守三先生が高円寺東教会で話された証言のCDロムの第4期（第31巻から40巻まで）について、吉川京子さん、河内恵子さんと私の3人の感想を表にまとめましたが、3人とも高い評価となっており、石館先生も毎月1回の高円寺東教会の証言に全力投球で準備されていたことが分かります。

毎年、5月下旬の頃、多磨霊園にある南原繁、矢内原忠雄、新渡戸稲造、内村鑑三、吉野作造の5人の先生のお墓参りを続けており、今年は11回目でした。今年は南原研究会からの参加者がなく、私の書いた南原伝に序文を書いて下さった三谷太一郎先生と高校時代の友人で今度出す本『南原繁と国際政治』の編集を手伝って下さった西原賢太郎氏と3人で行きました。6月6日梅雨の晴れ間で、よいお墓まいりができました。今年は、丸山真男先生とその近所の三谷隆正先生、最近立てられた福田歎一先生も加え、全部で8人のお墓にお参りして来ました。南原、矢内原、新渡戸、内村先生のお墓の前では、讚美歌を歌い、私が一言お祈りを捧げました。

東大新聞にドナルド・ドーア先生が私の南原伝の紹介を書いて下さり、その原稿料の送り状をお送りしたところ、来日されていることが分かり、大久保の先生の住所に、全建の前会長の浅沼健一さんと、有益な訪問をしてきました。

留学生プテリさんを受け入れているAFSで、6月1日に高尾山へ行く行事があり、受け入れ家庭の保護者として、付いて行きました。何十年ぶりの高尾山でしたが、大勢の人に驚きました。頂上付近の木陰で昼食をとった時、持参したお湯でコーヒー、紅茶を7人のスタッフの方にふるまうことができたのは愉快でした。マレーシアに長期滞在し、高速道路建設などに従事された佐藤工業OBの吉田厚さん（海建協時代、吉田さんと東南アジアの10都市ぐらいをまわり、安全セミナーを開きました。）にうちに来て頂いて、プテリを交えいろんなお話を伺いましたが、楽しい会合でした。都筑小学校の植え込みになっていた山桃を取って蜂蜜をかけてデザートに出しましたが好評でした。

それでは、皆様、これから暑さが厳しい時期に向かいますが、どうかお身体ご自愛の程、祈り申し上げます。

敬具

平成26年6月25日

山口周三

エンカウターの読者各位